

2025 年 大学行政管理学会 研究会・研究グループ活動 報告書

研究会等名称	東北地区研究会			
活動目的	東北地区の大学等に勤務する会員が、研究発表や各大学の事例報告を行いながら、各大学等の行政・経営に貢献できるよう、相互に研鑽と交流を深める機会とする。			
参加資格・条件	東北地区在住の会員、その他研究会ごとのテーマに興味・関心のある他地区の会員及び非会員など、どなたでも歓迎。			
活動状況 ①開催ペース （毎月1回、第何曜日など） ②主たる開催場所 ③主な活動経過 ④現在の活動状況・研究テーマ等	① 2025 年度の研究会は、年 2 回（9 月・3 月 土曜日午後）、中堅・若手勉強会は、年 3 回（9 月・11 月・2 月の土曜日午後）を予定している。 ② 主に、東北学院大学（仙台市青葉区）で開催。年に 1 度は宮城県以外でも実施予定。 ③・2024 年 11 月 23 日（土）第 28 回中堅・若手勉強会と東北まちづくりオフサイトミーティング（東北 OM）との記念イベントの開催。 対面開催 参加人数：76 名 テーマ：「語れなかったあの日 東北 OM 自治体職員たちの 3.11」 【特別講演 1】「東日本大震災に対峙した学生と大学の災害ボランティアを考える」 講 師：其田 雅美 氏（東北学院大学） 【朗読】 ①宮城県職員の体験 ～みやぎの 3.11 回顧編より～ ②参加者が選んだ「もっと聴いてみたい朗読」 【自治体職員たちの 3.11 ウォッチング+（プラス）】 ①岩手県釜石市 宮本光さん ②福島県福島市 福島勉さん 【特別講演 2】 演題 私にとっての東日本大震災 元仙台市長 奥山恵美子さん 【100 年後に伝え続けるためのワークショップ】 ファシリテーター：遠藤智栄さん 【エンディング】 ①石川県職員のビデオメッセージ 宮田真奈美さん 【懇親会】 ・2024 年 11 月 29 日（金）第 29 回東北地区中堅・若手勉強会と秋田高等教育ネットワークとの共催による大学見学会。 対面開催 参加人数：23 名 テーマ「大学見学会（秋田大学）「附属施設の裏側をしてみる」他、大学紹介や意見交換等」 【オープニング】秋田大学と趣旨の説明、記念撮影等 【鉱業博物館】展示や博物館の裏話、バックヤードなど 【図書館】デザイン性以外に、利用者は学生や地域の人にも開放、守備範囲が広い 【天文台】大学にある天文台、一般向け開放イベントの紹介 【クロージング】感想など 【懇親会】 ④ 今年度は、対面による研究会および勉強会を中心に実施し、オンラインも有効活用しながら、今後も継続していく。また、これからも実務に活かせる研究会と理論的な学びを深める研究会を開催していく予定である。			
その他				
代表者	氏名 （よみ）	高橋 豊 （たかはし ゆたか）	大学 部署	仙台白百合女子大学 事務局 総務課
連絡先	電話番号	022-372-3254	メール アドレス	y-takahashi@sendai-shirayuri.ac.jp